

VF160EX バージョンアップ作業手順書

●バージョンアップ用CDの作成方法

ホームページからバージョンアップファイルをダウンロードしてください。ダウンロードされたファイルはzip形式で圧縮されていますので、解凍ソフト等を使用して解凍してください。

解凍後のファイルをコンピュータを使用してCD-R/RWディスクへISO9660フォーマットにてルートディレクトリに保存(書き込み)して下さい。尚、ディスク上には解凍後のファイル以外の物(他のファイルやフォルダ)が無い状態にしてください。

●バージョンアップの方法

- 1.VF160EXの電源を入れます。
- 2.作成して頂いたバージョンアップCDをVF160EXのCD-R/RWドライブに挿入します。
- 3.CD-R/RWドライブにCDが入った状態でVF160EXの電源を切ります。10秒程度時間を空けて再度電源を入れます。
- 4.接続されているドライブを認識して表示した後、しばらくすると画面に“VF160EXMVx.xx”の表示が現れるとともに、システム・ソフトウェアのロードを行うか否かを尋ねる“Sure?”が表示されます。
- 5.[ENTER/YES]キーを押すとバージョンアップデータの読み込みが開始されます。動作中は電源をOFFすることはもちろん、いかなるキー操作も行わないで下さい。
- 6.読み込みが終了すると先ほどの“Sure?”の表示に戻りますので、[EXIT/NO]キーを押します。ディスクが自動的に排出され再起動します。
- 7.CDを取り出し、CD-R/RWドライブのトレイを閉じVF160EXを再起動します。
- 8.VF160EX起動時のバージョン表示が変わっていればシステムのバージョンアップは完了です。もしも起動時のシステム・バージョン表示に変化が無い場合には再度操作1から作業をやり直してください。それでもうまくいかない場合は、解凍作業からやり直すか、あるいはバージョンアップ・ファイルのダウンロードからやり直して下さい。
- 9.以上でバージョンアップ作業は全て完了です。

※バージョンアップの注意点！！

バージョンアップ作業において、画面が“Write”を表示後3分以上経過してもCDのEject等、次のモードに進まない場合は電源を再立ち上げして下さい。ただし3分以上経過するよりも前に電源を切ってしまうと、バージョンアップ・データの書き込みに失敗し製品が正常に使用出来なくなる場合があります。

上記の方法でCDを認識しない場合には上記のバージョン・アップ方法の手順4.の段階で、VF160EXがバージョンアップのデータの入ったCDを認識しない場合には、以下の方法をお試しください。

- 1.VF160EXの電源を入れます。
- 2.起動後に正しく解凍されたバージョンアップ・ファイル(ファイル名:VF160EXVx.xx)がルートディレクトリに保存されているISO9660フォーマット・ディスクをCD-R/RWドライブに挿入します。
- 3.[SETUP]キーを押し、SETUPモードへ入ります。
- 4.[JOG]ダイヤルもしくはCURSORキーで“Load PGM”メニューを選択してから[ENTER/YES]キーを押します。ロード・デバイスを選択する表示に変わりますので、“IDE”を選択(IDEが点滅)している状態で[ENTER/YES]キーを押します。
- 5.しばらくすると画面に“VF160EXVx.xx”の表示が現れるとともに、システム・ソフトウェアのロードを行うか否かを尋ねる“Sure?”が表示されます。
- 6.[ENTER/YES]キーを押すとロードが開始されます。ロード中は電源をOFFすることはもちろん、いかなるキー操作も行わないで下さい。
- 7.ロードが終了すると、自動的に再起動し、先程の“Sure?”の表示まで戻りましたら[EXIT/NO]キーを押します。ディスクが自動的にイジェクトされ再起動します。
8. CD-R/RWディスクを取り出し、CD-R/RWドライブのトレイを閉じVF160EX本体の電源を再投入します。
9. VF160EX起動時のバージョン表示が変わっていればシステムのバージョンアップは完了です。もしも起動時のシステム・バージョン表示に変化が無い場合には再度操作1から行って下さい。それでもうまくいかない場合は、解凍作業からやり直すか、あるいはバージョンアップ・ファイルのダウンロードからやり直して下さい。